

プロテクター補修溶接時 アースが脱落し ボイラーチューブにスパークさせた

【発生状況】

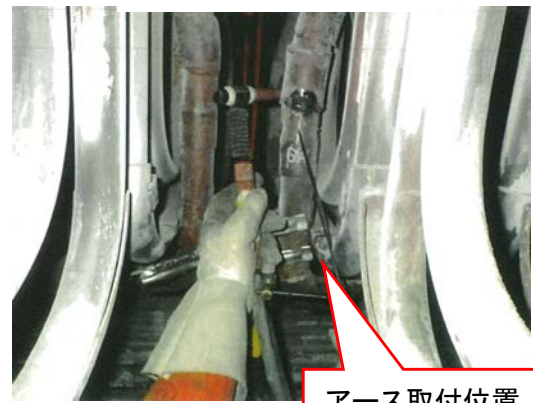
過熱器管のプロテクター割れ部の溶接補修中、プロテクターに取り付けていたアース用のバイスプライヤーに手が当たり脱落したが、気付かずに溶接を続けたため 脱落したアースと脱落箇所のボイラーチューブの間でスパークした。

作業状況(体勢)



アース取付位置

作業状況(手元)



アース取付位置



脱落したアース



スパーク箇所(アークストライク)

【原因・問題点】

- ①作業場が狭いため体勢が悪く、視界も悪かったため、アースの脱落に気付かなかった。
- ②アースを取り付ける箇所が限られており 場所も狭いので、確実な締め付けができず 外れやすくなっていた。

【対策】

- ①アース取り付け時には、取り付け位置と緩みがないことの確認を行う。
- ②アースが脱落するなどスパークのおそれがある箇所は、ゴムマットを敷くなどして養生を行う。
- ③必要に応じて、アース用の治具の製作、補助者の配置等を行う。